



平成30年9月28日

各 位

会 社 名 株式会社クラウドディアホールディングス
代 表 者 代表取締役会長兼社長 倉 正治
(コード番号：3607 東証第1部)
問合わせ先 経営企画部長 安田 佳悟
TEL 075-315-2345 (代表)

平成30年8月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成30年9月28日に公表いたしました平成30年8月期通期連結業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成30年8月期通期連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,870	百万円 410	百万円 440	百万円 270	円 銭 31.16
当期実績(B)	12,251	196	270	10	1.23
増減額(B-A)	△618	△213	△169	△259	—
増減率(%)	△4.8	△52.2	△38.5	△96.1	—
(ご参考)前期実績 (平成29年8月期)	12,514	299	379	633	73.09

2. 差異が生じた理由

当企業グループの平成30年8月期通期連結業績は、売上高がホールセール事業部門3,426百万円（予想比6.4%増）、コンシューマー事業部門8,824百万円（同8.6%減）、合計で12,251百万円（同4.8%減）となりました。

ホールセール事業部門の売上高は、新規ブランドの取扱開始やリース事業（貸衣裳店向けレンタル）において主力商品の単価アップの施策が奏功したこと等から前回予想を上回りました。

コンシューマー事業部門の売上高は、リゾート挙式事業においてハワイ・グアム方面の取扱高が伸び悩んだことや式場事業において「ル・センティフォーリア 大阪」（大阪市北区）を除き全体的に苦戦したこと等から前回予想を下回りました。

利益面では、この売上高の未達により、営業利益196百万円（同52.2%減）、経常利益270百万円（同38.5%減）となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益は、一部の販売店舗や結婚式場設備等について減損損失195百万円を特別損失に計上したこと等から10百万円（同96.1%減）となりました。

なお、期末配当金につきましては、前回予想を修正せず、1株当たり8円00銭を予定しております。

（ご参考）事業部門別売上高の状況

（単位：百万円）

	通期連結業績 予想値	当連結会計年度 実績値	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	3,220	3,426	206	6.4
製・商品売上高	2,240	2,171	△68	△3.1
レンタル収入等	980	1,255	275	28.1
コンシューマー事業部門 売上高	9,650	8,824	△825	△8.6
衣裳取扱収入	3,530	3,461	△68	△1.9
リゾート挙式売上高	2,980	2,553	△426	△14.3
式場運営収入	2,600	2,250	△349	△13.4
写真・映像・美容売上高	540	558	18	3.4
連結売上高	12,870	12,251	△618	△4.8

（注）1. 上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

2. 「アイネス ヴィラノッツェ 沖縄」（沖縄県名護市）に係る売上高の一部について、従来「式場運営収入」の区分に計上しておりましたが、当連結会計年度より「リゾート挙式売上高」の区分に計上を変更いたしました。この変更に伴い、通期連結業績予想値の当該売上高についても、従来の「式場運営収入」から、変更後の「リゾート挙式売上高」の区分に計上を組み替えて記載しております。

以 上